

令和7年度予算の概要

2月定例議会で令和7年度予算が原案どおり可決されましたので、予算の概要をお知らせします。

会計別予算

一般会計は309億7,923万円で、前年度と比較して11.4%、31億7,143万円増加しました。

特別会計と企業会計を合わせた全会計の総額は513億6,320万円で、前年度から6.6%、31億8,799万円増加しました。

一般会計歳入

歳入全体の40.4%を占める市税は125億2,785万円で、前年度から3.7%、4億4,194万円増加しました。主な要因は、国内景気が緩やかに回復していることを踏まえ市民税の増額を見込んだこと、固定資産税において市内事業所による新工場棟の建築による増加を見込んだことなどによります。

また、国の物価高騰対策や保育園整備に対する補助金等により、国・県支出金は15億8,889万円増額となる66億6,232万円を見込みました。

一般会計歳出

高齢者や障害者福祉、子育てや医療などに関する民生費は、児童手当の制度改革に伴う増額のほか、障害者自立支援に係る扶助費の増額や屋内型キッズスペースの整備、(仮称)新羽黒保育園への補助金の計上などにより、前年度から16.2%、17億4,642万円増加しました。次に大きな割合を占める総務費では、自治体情報システムの標準化に伴う経費の増額や、定額減税に伴う給付金の計上などにより、前年度から22.4%、8億6,215万円増加しました。また、教育費には、犬山南小学校の周辺費用や城東中学校の整備に関する費用、羽黒中央公園多目的スポーツ広場の人工芝の張替費用などを計上しました。

会計別予算

一般会計		309億7,923万円
特別会計	国民健康保険特別会計	66億6,843万円
	犬山城費特別会計	3億2,480万円
	木曽川うかい事業費特別会計	6,566万円
	介護保険特別会計	56億3,905万円
	後期高齢者医療特別会計	18億4,418万円
小計		145億4,212万円
企業会計	水道事業会計	18億1,020万円
	下水道事業会計	40億3,165万円
小計		58億4,185万円
合計		513億6,320万円

一般会計歳入

(構成比)

自主財源	市税	125億2,785万円	40.4%
	繰入金	24億897万円	7.8%
	諸収入	7億6,716万円	2.5%
	繰越金	7億5,000万円	2.4%
	使用料及び手数料	5億7,094万円	1.8%
	寄附金	4億874万円	1.3%
	財産収入	1億4,142万円	0.5%
	分担金及び負担金	1億512万円	0.3%
小計		176億8,019万円	57.1%
依存財源	国・県支出金	66億6,232万円	21.5%
	地方譲与税等	28億901万円	9.1%
	地方交付税	21億9,711万円	7.1%
	市債	16億3,060万円	5.3%
小計		132億9,905万円	42.9%
合計		309億7,923万円	100%

一般会計歳出

(構成比)

福祉と医療	(民生費)	124億9,622万円	40.3%
防災と市民サービス	(総務費)	47億1,540万円	15.2%
教育と文化	(教育費)	36億8,137万円	11.9%
健康と環境	(衛生費)	30億8,804万円	10.0%
都市の整備	(土木費)	24億439万円	7.8%
借金の返済	(公債費)	20億2,506万円	6.5%
消防と救急	(消防費)	12億5,618万円	4.1%
産業と観光	(商工費)	6億3,463万円	2.0%
農業と林業	(農林業費)	3億3,219万円	1.1%
議会の活動	(議会費)	2億3,775万円	0.8%
非常時の対応	(災害復旧費、予備費など)	1億800万円	0.3%
合計		309億7,923万円	100%

(注) 表示単位未満を四捨五入しており、合計が一致しない場合があります。

令和7年度の主な事業を紹介します

給食費無料化を拡充 1億6,767万円

子育て世帯の経済的負担軽減を目的に、第3子以降の児童生徒、小学1年生、小学6年生、中学3年生の給食費無料化を進めています。

令和7年4月より、さらに小学2年生を対象に加え、子育て支援を拡充します。市外の給食がある小中学校に通う児童生徒も対象となります。

また、市内小中学校も含め食物アレルギー等により給食が食べられず弁当等を持参する児童生徒には、給食費相当額を補助金として支給します。



【歳入減分】	
小学1年生	3,138万円
小学2年生	2,901万円
小学6年生	3,552万円
中学3年生	4,135万円
第3子以降	2,767万円
【歳出】	
補助金	274万円

救急車と消防ポンプ自動車を更新します

6,522万円

老朽化した救急自動車と救命処置資機材を更新し、救急体制の充実を図ります。

また、老朽化した消防団の消防ポンプ自動車を普通自動車免許しか持たない消防団員でも運転できる消防ポンプ自動車（車両総重量3.5t未満）に更新し、消防団体制の充実を図ります。



屋内型キッズスペースを整備します

4億7,464万円

子どもたちが天候に関わらず思いきり遊ぶことができる「屋内型キッズスペース」を、ヨシヅヤ犬山店2階に、令和8年4月オープンを目指し整備します。

子どもたちの感性、創造力、思考力を養う場をつくることで、子どもの健やかな成長を後押しするとともに、保護者が安心して子どもを遊ばせることのできる場所を提供し、子育て支援の充実を図ります。

多目的スポーツ広場とエネルギーサポートアリーナを改修します 2億1,439万円

開館後10年が経過し経年劣化により傷みが激しい羽黒中央公園の多目的スポーツ広場の人工芝の全面張替工事とエネルギーサポートアリーナのフロア改修を実施し、利用者に安心・安全・快適に利用していただける施設環境を整えます。

- ・多目的スポーツ広場人工芝張替工事

1億9,800万円

- ・エネルギーサポートアリーナフロア補修工事

1,639万円